

## 寄付による 直接支援のお願い

私たちの活動は皆さまのご協力によって支えられています。

引き続き温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### インターネットから

ホームページから、クレジットカード決済による募金を受け付けています。

### 郵便局から

郵便局で「手数料免除口座」とお伝え頂くと、振込手数料が無料です。

口座番号 00190-4-84705

口座名義 公益社団法人  
日本ユネスコ協会連盟

### ANAマイレージ寄付

ANAは2013年よりUNESCO公式サポーターに就任し、ANAマイレージクラブ会員の方を対象にマイルによる寄附を募っています。詳しくはANAホームページへ。

### 月1いいことプログラム

毎月自動振替で一定額（ひと月 1000 円から）を、ご指定の金融機関・郵便口座からご協力いただけます（振込手数料無料）。また、当連盟ホームページからクレジットカードでも1回 1000 円からご協力いただけます。

### 書きそんじハガキ タンス遺産

住所の書き間違えなどの理由で投函されていない未使用ハガキや、切手、金券、株主優待券をお送り下さい。書きそんじハガキ1枚（52円ハガキが47円相当に）

### 遺贈によるご寄付

遺言によって財産の一部またはすべてをご寄附頂けます。

お問い合わせ先 03-5424-1121

日本ユネスコ協会連盟  
遺贈担当

### ポイント寄付

お持ちのポイントカードやクレジットカードのポイントを募金して頂けます。



National Federation of  
UNESCO Associations in JAPAN

PASSPORT

戦争は人の心の中で生まれるものであるから、  
人の心の中に平和のとりでを  
築かなければならない。

相互の風習と生活を知らないことは、  
人類の歴史を通じて  
世界の諸人民の間に疑惑と不信をおこした共通の原因であり、  
この疑惑と不信のために、  
諸人民の不一致があまりにもしばしば戦争となった。

～中略～

文化の広い普及と正義・自由・平和のための人類の教育とは、  
人間の尊厳に欠くことのできないものであり、  
且つすべての国民が相互の援助及び相互の関心の精神をもって  
果たさなければならぬ神聖な義務である。

政府の政治的及び経済的取極のみに基づく平和は、  
世界の諸人民の、一致した、しかも永続する  
誠実な支持を確保できる平和ではない。  
よって平和は、失われなければならない。  
人類の知的及び精神的連帯の上に築かなければならない。

## ？ ESDって？

ESD (Education for Sustainable Development) とは、**持続可能な**  
**社会づくり**の担い手を育む教育のことです。

一人ひとりが持続可能な社会の構築に必要な考え方を学び、地球規模  
の課題を自分のこととして捉え、その解決に受けて自分から行動  
を起こすことから身に着けることを目指します。

## 地域ユネスコ協会が取り組めること

- 1 ユネスコスクールESDプロジェクトの実施
- 2 ESD教材「守ろう地球のたからもの」  
～豊かな自然編、世界遺産編～の制作と普及
- 3 ユネスコ協会ESDパスポートの実施

# 青少年育成事業



## ユネスコスクール

UNESCO憲章に示されたユネスコの理想を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校であり、ユネスコが認定する学校のことです。

文部科学省および日本ユネスコ国内委員会では、ユネスコスクールをESDの推進拠点と位置づけ、ユネスコスクール加盟校数の増加を図っています。現在、世界180以上の国・地域で10,000校以上のユネスコスクールがあります。日本国内の加盟校数は、1,037校です（2017年8月現在）

## 目次

■ UNESCOとは	1-2
■ 民間ユネスコ運動の始まりと、今	3-4
わたしたちのミッションとビジョン	5-6
活動1 世界寺子屋運動	7-8
活動2 世界遺産活動	9-10
活動3 未来遺産運動	11-12
活動4 東日本大震災支援活動	13-14
活動5 青少年育成活動	15-16

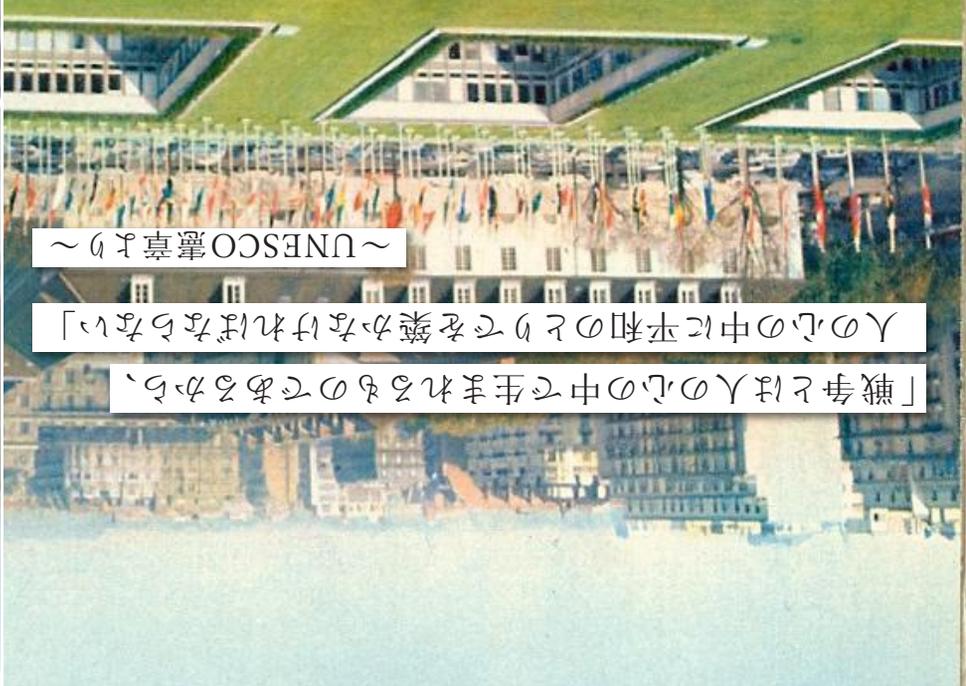
### ■ 寄附による直接支援のお願い

# UNESCOとは、

United Nations Educational  
International  
League  
Scientific and Cultural Organization

科学  
文化  
機関  
教育  
連合  
国際

UNESCOの誕生は、第二次世界大戦の反省から「二度と戦争を繰り返さない」という決意のもと、1945年11月、国連の専門機関として誕生しました。



「戦争とは人の心の中で生まれるものであるから、

人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」

～UNESCO憲章より～

## 地域ユネスコ協会が取り組めること

### 東日本大震災 子ども支援募金

岩手県・宮城県・福島県の市町村で、両親や保護者が健在でも津波による家屋流失、失業などの理由により、著しく経済状況が悪化した家庭の子どもたちを対象にした「ユネスコ協会就学支援募金」。

### MUFJ・ユネスコ協会 東日本大震災復興育英基金

三菱UFJフィナンシャルグループ(MUFJ)と協働して、標記基金を創設。震災により親を亡くした小学生から高校生までの児童・生徒を対象とした奨学金プログラムです。

# 東日本大震災支援活動



UNESCOパリ本部



2011年3月11日に起こった東日本大震災の、教育復興支援の活動を行っています。

私たちは、子どもたちの教育を守ることが、未来へ向けた復興の鍵だと考え、震災で被災した学校や図書館へ緊急的な復興支援を行うとともに、現在は子どもたちへの奨学金による支援を行っています。

教育・科学・文化・コミュニケーションを通じて世界中の人々がお互いの無知や偏見なく、国や民族を超えて協力し、共に生きる平和な社会を作ることを目的とした国際連合の専門機関です。

## ? よく間違われる「UNICEF」って？

UNICEF(国連児童基金)は、世界中の子どもたちの命と健康を守るために活動する国連機関です。世界各地の子どもを対象として、保健衛生・教育・福祉などの向上を目指し活動しています。



# 民間ユネスコ運動の始まりと、今。

日本中が敗戦の荒廃と混乱の中にあった第二次世界大戦後の日本にとって、「心の中に平和のとりを築こう」という憲章を掲げたユネスコが誕生したというニュースは、多くの日本人に復興への光明として受け止められました。

1947年、UNESCO憲章の理念に共鳴した人々により、世界初の「民間ユネスコ協会」が仙台に誕生しました。

「日本の国際社会への復帰は、平和国家としてUNESCOに加盟することから」という目標を掲げた運動は全国に広がり、翌年には日本ユネスコ協力会連盟（日本ユネスコ協会連盟の前身）が結成されました。

1951年7月2日、主権が認められる前の占領下の日本をいち早く

受け入れてくれたのがUNESCOでした。

UNESCO憲章の理念の普及を目指した地域から、持

続可能な社会を構築するた

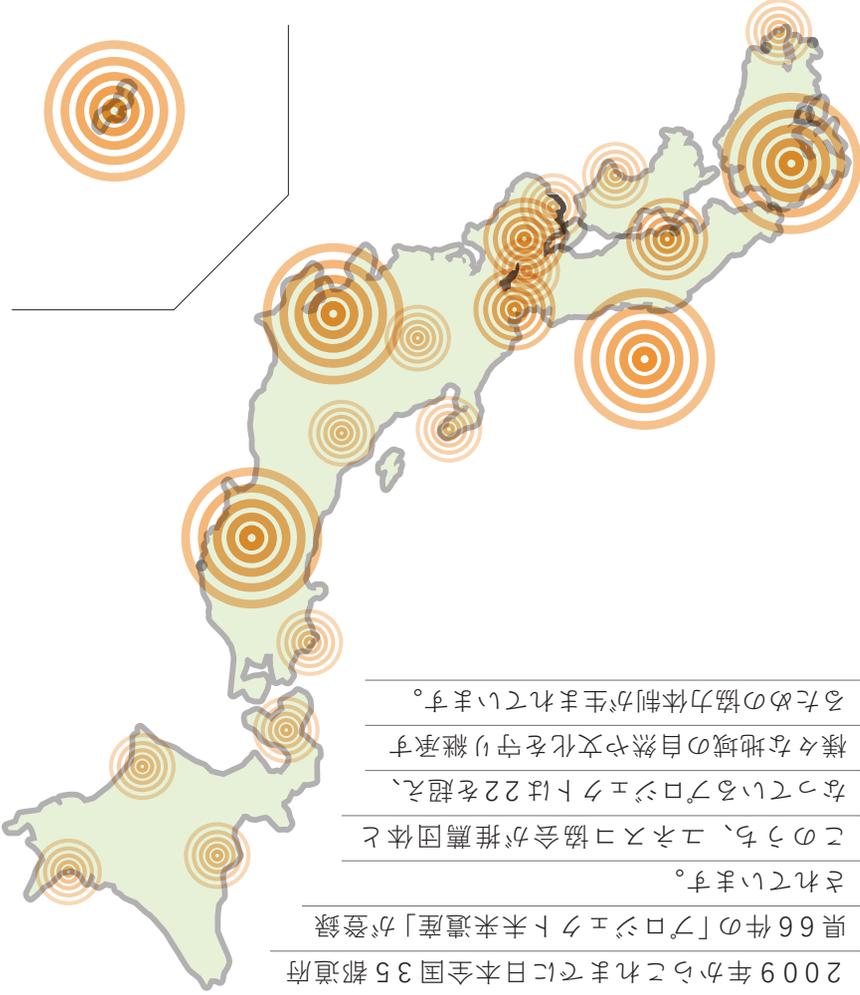
めの様々な活動が全国各地で展開され、2017年に民間ユネスコ運動は70年目を迎えました。



第一回ユネスコ全国大会時のポスター

2009年からこれまでに日本全国35都道府県66件の「プロジェクト未来遺産」が登録されています。

このうち、ユネスコ協会が推薦団体となっており、プロジェクトは22を超え、様々な地域の自然や文化を守り継承するための協力体制が生まれています。



プロジェクト未来遺産の詳細は、日本ユネスコ協会連盟のホームページ(<http://www.unesco.or.jp/mirai/>)から検索ください。

# 未来遺産運動



世界遺産とともに、日本の身近な文化にも大切な価値があります。しかし、長い歴史の中で日本人の繊細な心を育ててきた美しい文化や風景が今、時代の変化とともに消えつつあります。

「日本の大切な自然や文化を100年後の子どもたち伝えたい」それが、当連盟独自の「未来遺産運動」です。



## プロジェクト未来遺産

地域の身近な失われつつある自然や文化の保護・継承を行っている市民の活動を「プロジェクト未来遺産」として登録し、2017年現在62件が登録されています。



UNESCO憲章は、政府間での平和構築の努力とともに、世界中の人々の知的・精神的連帯の上に、本当の平和が実現すると述べています。

だからこそ、UNESCOは他の国連機関にない『市民のユネスコ運動』を産み出しました。国連、政府、そして民間が三位一体となって活動することで、真の平和な世界の実現を目指しています。

## ? 「日本ユネスコ国内委員会」って?

UNESCO加盟国が教育・科学および文化の事項に携わっている自国の主要な団体・者をUNESCO事業に参加させるために、「ユネスコ活動に関する法律」第5条に基づき、1952年に文部科学省内に設置。各分野を代表する60名以内の委員で構成されており、民間ユネスコ運動に携わる人も委員として任命されています。

民間ユネスコ運動70周年ビジョン - 指針と展望 -

## Peace for Tomorrow

～広げよう平和の心～

UNESCO憲章の理念に基づき、国内外で志を同じくする人々や団体と連携し、平和な世界の実現を目指し、共に学び、行動する民間ユネスコ運動へ。

民間ユネスコ運動のミッション - 使命と責務 -

### 1 平和な世界の構築

すべての命を尊び、多様性の尊重と国際理解の深化をはかり、紛争のない世界、核兵器のない世界を希求し、草の根から積極的に「平和の文化」の構築をすすめます。

### 2 持続可能な社会の推進

世界が抱えるさまざまな課題に向き合うための教育＝ESD(持続可能な開発のための教育)を生涯学習の重要な柱と位置づけ、持続可能な社会の実現を目指します。

### ? 世界遺産って？

地球の生成と人類の歴史によって生み出され、過去から現在へと引き継がれてきたかけがえのない宝物であり、現在を生きる世界中の人々が過去から引き継ぎ、未来へと伝えていかなければならない類共通の遺産です。(2017年現在10件)

複合遺産 35

文化遺産 814

自然遺産 203



# 世界遺産活動



世界の多様な文化や自然を理解することは、平和な社会構築への第一歩です。そのため、危機に瀕する世界遺産を守る活動を行っています。



## カンボジア・アンコール遺跡

世界遺産アンコール遺跡群のひとつ、パイヨン寺院において、ナーガ像とシンハ像の彫刻修復に近隣の村から若者を雇用し、カンボジア人からカンボジア人へと技術を継承する人材育成を行っています。

## 世界遺産年報の発行

世界遺産の最新かつ正確な情報を紹介する目的で、1995年から発行されています。

今回策定するビジョン・ミッションは、全て「持続可能な開発目標(SDGs)」を意識しています。平和なくして持続可能な開発は達成できず、持続可能な開発なくして平和は実現できません。

平和で公正な社会を育むため、私たちが推進する民間ユネスコ運動は「誰も置き去りにしない」ことを常に意識し、特にそのための教育分野に力を注ぎ、取り組んでいきます。

SDGsを自分ごととしてとらえ、それぞれの居場所で何ができるのか、何をすべきかについて共に考えながら、「明日の平和：Peace for Tomorrow」を共に構築していきましょう。

## ? SDGsって?



2015年9月に国連が定めた2030年までの国際的な目標のこと。2000年に採択されたMDGs(国連ミレニアム開発目標)が2015年までの間に貧困・教育・ジェンダー・保健・環境などの分野で、先進国が途上国の発展に寄与するために定められていたのに対し、SDGsには防災・エネルギー・経済格差・若者の失業・気候変動など新しい課題も加わり、先進国、途上国がともに協力し合いながら2030年までに達成すべき具体的な17の目標を定めています。

# 世界寺子屋運動



世界には学校に行けない子どもが約6,100万人、文字の読み書きが出来ない大人が7億5,800万人(2017年6月現在)います。

基本的人権として、年齢、宗教、性別にかかわらず全ての人が公平に教育の機会を得られるように、無償で学ぶ機会を応援する運動として、国際識字年の前年1989年から当連盟独自の国際協力活動として「世界寺子屋運動」を実施しています。

寺子屋は、海外ではCLC (Community Learning Center) とも呼ばれ、世界各地の貧困地域で「性別や出自にかかわらず無償で学べる場 = 寺子屋」を作ることにより、人材を育成し、自立した持続可能な社会作りを応援します。



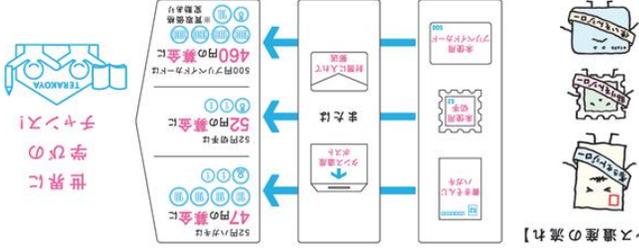
2017年現在、アフリカニスタン、カンボジア、ネパール、ミャンマーの4カ国で実施しています。現在の活動の詳細は、当連盟のホームページと活動レポートをご参照下さい。

## 地域ユネスコ協会が取り組めること

### 1 募金を集める

募金や書きそんじハガキの提供を募ること、世界寺子屋運動を応援できます。

【タンス遺産の流れ】



### 2 活動を広める

#### 1 出前授業の実施

地域の小中学校で、寺子屋の意義や現場の声を伝える授業を行うことができます。

#### 2 高校生スタディツアーへの派遣

カンボジアの寺子屋などが視察できるスタディツアーへ、高校生を派遣することができます。

#### 3 リーフレット制作プロジェクトへの参加

小・中・高校を対象に「ユネスコ世界寺子屋運動」について学び、調べ学習を発展させて、書きそんじハガキの提供を呼びかけるリーフレットを作成する授業ができます。